

平成28年度
みやぎの食育推進戦略事業等実施状況
(健康推進課所管分)

重点施策1 食育を通じた健康づくり

Plan1 生涯を通じた健康づくり

- 1 第2次みやぎ21健康プランの推進
- 2 子どもの基本的な生活習慣の定着促進



Plan2 健全な食生活の実現

- 1 望ましい食習慣の形成と実践促進
- 2 食卓を囲んだ食育の推進
- 3 給食を通じた食育の推進



主な事業実施状況

- ◆第2次みやぎ21健康プラン推進事業……みやぎ21健康プラン普及啓発(栄養・運動・たばこ), 県民健康・栄養調査実施【当課及び各保健所】
- ◆メタボリックシンドローム対策戦略事業……「スマートみやぎ健民運動」の展開, 脱メタボ重点モデル事業, メタボ予防プロジェクトを実施【当課及び各保健所】
- ・塩エコキャンペーン実施(①イオンモール名取, ②イオンモール富谷)
協会けんぽ事業と同会場で実施。個別指導も交え, 簡単に実践できる減塩方法等の普及を図った。
<日時> ①H28.10.21 ②H28.12.2
<内容> 食品中の塩分量展示, 塩分診断, 食生活相談 等
<参加者数>①延べ1,079人, ②延べ1,690人
- ◆歯科保健事業……フッ化物洗口導入モデル事業, 8020運動推進 等
- ◆みやぎまるごとフェスティバル2016「みやぎの食育コーナー」出展
<日時・場所> H28.10.15～16・県庁前駐車場
<内 容> ①「うま味で広がるみやぎの味わい」出汁の試飲など
みやぎ食育コーディネーターと共同企画で実施した。
②「塩エコキャンペーン」試食や食品中の塩分量展示, 野菜手ばかり等
<参加者数> 延べ1,780人 子どもから高齢者まで幅広い年代に対して, 試食や体験をとおして, 出汁のうま味, 減塩や1日の野菜摂取の目標量等について啓発を図った。
- ◆食生活改善普及事業
<内容> 肥満予防をテーマにした講習会【食生活改善推進員協議会委託事業】 講話・調理実習等
<回数>働き盛り世代をターゲットに35市町村で各2回実施 計70回
- ◆特定給食指導事業
給食利用者の健康増進を図るため, 減塩など健康に配慮した食事の提供や利用者への情報提供, 栄養教育等について, 給食施設の巡回指導や従事者研修会の実施【各保健所】
- ◆大学, 事業所給食での塩エコレシピの募集・普及
若い世代が利用する学食及び社食(18か所)での「おいしい塩エコレシピ※」の提供をとおして, 利用者の健康増進, 食環境の整備を図った。<実施施設>18か所 【当課及び各保健所】
(※熱量600キロカロリー, 食塩相当量3g未満)

重点施策2 「食材王国みやぎ」の理解と継承

Plan3 農林漁業体験を通じた食育の推進

Plan4 地産地消の推進

- 1 地産地消意識の普及啓発
- 2 給食等における県産食材の利用推進
- 3 農産物直売所の活用による生産者と消費者の交流推進



Plan5 食文化の継承

- 1 地域における継承活動への支援
- 2 給食等における地域の郷土料理や伝統的な食文化の紹介

主な事業実施状況

◆食生活改善普及事業

地域で健康づくりや地産地消, 食文化の継承等, 様々な食生活に関する活動を担う食生活改善推進員の研修会の開催や会活動への支援等を行い, 食生活改善推進員の育成を図った。【当課及び各保健所】

◆みやぎの食育推進事業(抜粋)

- ・ みやぎまるごとフェスティバル「食育コーナー」の出展
- ・ みやぎ食育コーディネーター育成研修会の開催(3回)
「若い世代への食育アプローチ」についてのグループワークや, 食と農をつなぐ食育, 食の安全安心をテーマとした講演及び事例発表。3回目は活動事例報告を行い, 事例の共有を図った。
- ・ みやぎの食育通信の発行(毎月19日)
県内保育所, 幼稚園, 小中学校, 高校, 専門学校, 大学, 市町村, 関係機関等へ配布及びホームページ掲載
- ・ 旬の県産食材及びレシピの紹介, 食育活動事例紹介等を行った。



重点施策3 食の安全安心に配慮した食育

Plan6 食の安全安心に係る信頼関係の確立

- 1 食の安全安心に関する知識の普及
- 2 食品表示の適正化の推進
- 3 食の安全安心県民総参加運動への参加促進



主な事業実施状況

◆栄養成分等の食品表示適正化推進

業者への相談指導， 県民への普及啓発を行い， 栄養成分表示等の適正化を図った。【当課及び各保健所】

- ・食品関連事業者への表示指導・相談， 説明会の開催
- ・県民に対する普及啓発(栄養成分表示の活用等)
- ・ホームページによる情報発信

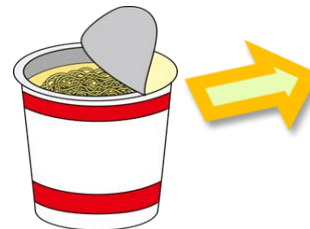
<実績見込み> ① 相談指導 136回

② 啓発普及 25回・1,743人

◆特定給食指導事業

各保健所で給食施設の適正な栄養管理・衛生管理について施設指導及び栄養士，調理従事者等研修会を実施。【各保健所】

- ① 給食施設巡回指導
- ② 栄養士，調理師等従事者研修会



栄養成分表示 1食(75g)当たり	
エネルギー	340kcal
たんぱく質	8.3g
脂質	13.8g
炭水化物	46.8g
食塩相当量	4.8g

重点施策4 みんなで支えあう食育

Plan7 食育支援ネットワークの強化

Plan8 食育推進の環境づくり

- 子どもや若い世代への食育推進体制の強化
- 食育に関わる人材の育成・活動支援
- 食品関連事業者等の取組の推進

【H27食育コーディネーター活動実績】

分野	回数	参加延べ人数
食育を通じた健康づくり	543回	17,395人
五感を使った食育の推進	245回	9,439人
「食材王国みやぎ」の理解と継承	165回	5,374人
食の安全安心に配慮した食育	36回	808人
みんなで支えあう食育	57回	2,560人
総計	1,046回	35,576人

主な事業実施状況

◆みやぎの食育推進戦略事業

- みやぎ食育フォーラムの開催
 <日時・場所> H28.11.9 県庁講堂
 <内容> 服部幸應氏による基調講演「次世代へ伝える食育」、表彰受賞者の事例発表(佐藤委員がコーディネーターを務めた)
 <参加者数> 300人
- みやぎ食育表彰…… 食育大賞(1), 優良賞(2), 奨励賞(5)
- みやぎまるごとフェスティバルでの「みやぎの食育コーナー」出展
- みやぎ食育応援団の登録及び活動マッチング(40団体) **新規に2団体登録**
- みやぎ食育コーディネーターの登録, 活動支援(登録数 178人) **前年度より4人増**
 ・H27活動実績: 1,046回, 35,576人に対して実施(そのうち子ども・保護者対象307回, 8,424人)
 ・NHKなどマスコミ関係, 企業からコーディネーターの依頼が増えており, 認知度が高まっている。
- みやぎ食育コーディネーター育成研修会の開催(3回)
- みやぎの食育通信の発行(毎月19日)
 県内保育所, 幼稚園, 小中学校, 高校, 専門学校, 大学, 市町村, 関係機関等へ配布及びホームページ掲載。配布先を私立保育所, 幼稚園にも拡大し, 「子ども」の食育普及を図った
- 地域の食育推進事業**
 教育事務所や地方振興事務所, 食育コーディネーター等と連携, 協働で, **子どもや若い世代を中心とした食育を推進した。**【各保健福祉事務所】
 <内容> **保育所や高校での食育講座**, 食育関係者の研修会, 食育教材の作成, 活動検討会等
- みやぎの食育推進月間(11月)……県庁食堂での「食育ランチ」の提供, 食育パネル展示
- 第3期プランの普及……県内3会場での説明会の開催や栄養士, 食育関係者等の研修会等で, 計画の趣旨や子どもや若い世代を重点とすること等の周知を図った。

◆**食生活改善普及事業**……食生活改善推進員の研修会の開催や会活動への支援等を行い, 健康づくりや地産地消, 食文化の継承など多くの役割を担う食生活改善推進員の育成を図った。【当課及び保健所】

◆**栄養士研修会**……県・市町村栄養士研修会の開催及び派遣を行ったほか, 保健所において, 地域の課題に応じて学校, 保育所等給食施設や地域活動栄養士の研修会を開催し, 人材育成を図った。【当課, 保健所】

◆**大学, 事業所給食での塩エコレシピの募集・普及**……若い世代が利用する学食及び社食(18か所)の塩エコレシピの提供をととして, 利用者の健康増進, 食環境の整備を図った。【当課及び保健所】